

白鷹町議会議員政治

過去を踏まえて自制

8日の本会議に町議会議員政治倫理条例を議員発議で提案し、全会一致で可決され、同日に施行されました。条例の主な内容は、

①公職選挙法や政治資金規正法などの法令を遵守して政治活動を行う。

②政治倫理に反する行為疑惑が持たれた場合には事実と責任を明確にする。

③自己の利益や利益誘導に走ることなく町民全体の利益実現を目的に活動する。

などですが、これらのことに反した場合は、議会内に政治倫理審査会を設置して必要な措置を講ずるとしてあります。

この条例制定は、公職選挙法違反など政治倫理に反する事件を起こしている過去をふまえ、自制と町議会の健全な発展を期待するものです。



中山小学校

中山小学校を介護施設で活用

11月16日の全員協議会で中山小学校の活用による介護施設の整備について説明がありました。現在は休校扱いの中山小学校を廃校して小規模特別養護老人ホームとして整備し、平成24年4月に開設する予定とのことです。中山区としての利活用検討が22年4月に断念した経緯があり、今のままでも年間200万円ほどの経費がかかることから利活用が急がれています。

一方で町の介護の状況は、9月末現在で白光園の入所待機者が103名と施設対策が望まれています。この二つの課題を同時に解決できるとのことです。

具体的には、町は中山小学校校舎を民間事業者（社会福祉法人）に無償譲渡し、その事業者が改修を行い、特別養護老人ホーム分29床とショートステイ11床の施設として開所し、施設職員35人程度で運営する予定とのことです。また、中山小学校建設に関する借入金残金1664万円は町で返済、国庫補助金の残分1億3千万円は返還の必要はない。施設の開所にもない介護保険料（65歳以上）は現在の基準額（42600円）が3684円上昇する見込み。などの説明がありました。

中山小学校校舎を民間事業者（社会福祉法人）に無償譲渡し、その事業者が改修を行い、